

<b>Title</b>	著訳者紹介
<b>Author(s)</b>	聖学院キリスト教センター
<b>Citation</b>	キリスト教と諸学 : 論集, Volume27, 2012.3 : 256-252
<b>URL</b>	<a href="http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=3907">http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=3907</a>
<b>Rights</b>	



聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository for academic archiVE

# 〔 著 訳 者 紹 介 〕

掲 載 順

小倉 義明 おぐら・よしあき

1935年生まれ。1968年、東京神学大学大学院修士課程修了。滝野川教会伝道師・副牧師を経て、1972～84年女子聖学院短期大学宗教主任。この間、1976年～78年ユニオン神学大学及びレキシントン神学大学に学ぶ。1984年～2008年女子聖学院中学高等学校長。2004年より聖学院キリスト教センター所長兼務。現在、聖学院院長。ほかにキリスト教学校教育同盟常任理事。

【著書】『自由への招き』、『自由への訓練』、『自由への飛翔』ほか。

片柳 榮一 かたやなぎ・えいいち

1944年生まれ。京都大学名誉教授、聖学院大学大学院アメリカ・ヨーロッパ文化学研究科教授。文学博士（京都大学）。

【著書】『初期アウグスティヌス哲学の形成』創文社、1995年。「時間空間論の展開」（新岩波講座『哲学』第7巻）、1994年。『ディアロゴス：手探りの中の対話』（編著）晃洋書房、2007年、など。

【訳書】ティリッヒ『出会い』（共訳）、白水社、1978年。アウグスティヌス『創世記注解』（1）・（2）教文館、1994・1999年。M・ヴェルカー『聖霊の神学』（共訳）、教文館、2007年、など。

桃井 和馬 ももい・かずま

1962年生まれ。写真家、ジャーナリスト。2011年度より恵泉女学園大学客員教授。これまで世界140カ国を取材し、「紛争」「地球環境」などを基軸に、独自の切り口で「文明論」を展開する。講演・講座のほか、テレビ・ラジオ出演多数。第32回太陽賞受賞。

【著書】『すべての生命（いのち）にであえてよかった』（日本キリスト教団出版局）、『妻と最期の十日間』（集英社）、ほか多数。

菊地 順 きくち・じゅん

1955年生まれ、東北大学文学部卒業。同大学院博士課程後期中退。東京神学大学大学院修士課程修了。エモリー大学大学院(Th.M.)修了。日本基督教団滝野川教会伝道師・副牧師を経て、現在、聖学院大学人文学部チャプレン、教授。日本基督教団聖学院教会協力牧師。

【著書】『信仰から信仰へ』、『とこしなえのもの』ほか。

【論文】「ティリッヒとフランシスカニズム」、「ダティ・キングとその信仰」、  
「M.L.キングの神観念と人格主義思想」ほか。

### 牛津 信忠 うしづ・のぶただ

1945年生まれ。1970年同志社大学大学院修士課程修了。1975～1976年ロンドン大学（LSE）M.SC.コース留学。2004年～2005年ケンブリッジ大学客員研究員。博士（学術）聖学院大学。現在、聖学院大学人間福祉学部教授。

【著書】『社会福祉における相互的人格主義Ⅰ、Ⅱ』、『社会福祉原論』（編著）、『地域福祉論』（編著）、『社会福祉の理論と実際』（共著）、『標準社会福祉用語辞典』（共編著）ほか。

【訳書】『社会福祉三つのモデル』（共訳）、『ケアリング・ワールド』（共訳）ほか。

### 寺崎 恵子 てらさき・けいこ

1965年生まれ。お茶の水女子大学文教育学部卒業。同大学院人間文化研究科（博士課程後期）満期退学。埼玉純真女子短期大学、群馬大学工学部、獨協医科大学付属看護専門学校ほかの非常勤講師を経て、現在、聖学院大学人間福祉学部児童学科助教。

【論文】「ルソー『グランベール氏への手紙』におけるinstruction」『教育学研究』第66巻第4号（日本教育学会、1999年）、「演劇と教育」『人間発達研究』第24号（2001年）、「紙芝居における演技」『聖学院大学論叢』第21巻第3号（2009年）、「初年次における教育の課題」『聖学院大学論叢』第23巻第1号（2010年）。

### 阿久戸 光晴 あくど・みつはる

1951年生まれ。一橋大学社会学部・法学部卒。住友化学工業株式会社勤務を経て、東京神学大学博士課程前期修了後、米国エモリー大学神学部大学院ほか。その傍ら聖学院大学及び聖学院大学アトランタ国際学校開設業務を担当。その後聖学院大学宗教主任兼助教授を経て、現在、学校法人聖学院理事長・聖学院大学学長兼教授。その他荒川区不正防止委員会委員長など。

【著書】『近代デモクラシー思想の根源』、『説教集 新しき生』、『ヴェーバー・トレルチ・イエリネック』（共著）、『神を仰ぎ人に仕う』（共著）、『キリスト教学校の形成とチャレンジ』（共著）ほか、著書・論文多数。

### 左近 豊 さこん・とむ

1968年生まれ。学習院大学文学部史学科卒。東京神学大学大学院神学研究科博士課程前期課程修了。米国コロンビア神学大学院修士課程修了(Th.M.)。プリ

ンストン神学大学院博士課程修了(Ph.D.)。現在、聖学院大学人間福祉学部副チャ  
プレン、准教授。専攻は旧約聖書学。

- 【論文】 「アモス書『諸国民への託宣』における文体の研究」『神学』第57号  
(1995年)、「ヨブ記におけるゴーエールとは？」(大野恵正他編『果てなき探  
求』教文館、2002年)、「海のように深いあなたの傷を、誰が癒せるだろうか  
——哀歌第2章の文学的研究」『聖学院大学論叢』第21巻(2009年)、「苦難と  
しての恥——哀歌第1章の文芸学的研究」『聖学院大学論叢』第22巻(2010年)、  
「なぜ日本に聖書学が必要か」『聖学院大学総合研究所紀要』第47号(2010年)。  
【訳書】 J・L・メイズ『現代聖書注解 詩編』(日本基督教団出版局、2000年)、  
W・ブルグゲマン『聖書は語りかける』(日本基督教団出版局、2011年)。

### 松原 望 まつばら・のぞむ

1942年生まれ。1966年東京大学卒業。文部省統計数理研究所第一研究部第一  
研究室研究員。1968年在職のまま、アメリカ・スタンフォード大学大学院統計学  
博士課程に留学。1972年統計学博士号(Doctor of Philosophy)取得。統計数理研  
究所に復帰。1977年筑波大学社会工学系助教授。1986年東京大学教養学部教授。  
1996年東京大学大学院総合文化研究科・教養学部教授。1999年東京大学大学院  
新領域創成科学研究科教授。定年退職後、上智大学外国語学部教授を経て、現在、  
聖学院大学大学院政治政策学研究科教授。<http://www.qmss.jp/portal>

- 【著書】『わかりやすい統計学』、『意思決定の基礎』、『計量社会科学』、『実践とし  
ての統計学』(共編)、『ゲームとしての社会戦略』、『社会を読みとく数理ト  
レーニング』、『ベルヌーイ家の人々』、『統計応用の百科事典』(共編)、ほか  
多数。  
【訳書】R.E. ヘンケルケル『統計的検定』(共訳)、E.S. Quade『戦略的意思決定  
の基礎』(共監訳)、マイケル・テラー『協力の可能性』、ジャン・ピアジェ、  
ロランド・ガルシア『精神発生と科学史』(共訳)、など。

### 加藤 恵司 かとう・けいじ

1947年生まれ。明治学院大学大学院修士課程修了。聖学院大学設立準備室な  
どを経て、2012年4月から聖学院大学政治経済学部教授。専攻は法哲学、法思想  
史。

- 【著書】『法・思想・歴史』、『一日一言一話——聖書に生きた人々』(共著)ほか。

窪寺 俊之 くぼてら・としゆき

1939年生まれ。聖学院大学大学院教授（スピリチュアルケア学）。博士（人間科学、大阪大学）。埼玉大学卒業（教育学部）、東京都立大学大学院（臨床心理学）に学ぶ。米国エモリー大学神学部卒（神学）、コロンビア神学大学大学院卒（牧会学）。米国、リッチモンド記念病院（ヴァージニア州）と淀川キリスト病院（大阪市）でチャプレン（病院付牧師）。イーストベイ・フリーメソジスト教会牧師（米国、サンフランシスコ市）。関西学院大学神学部教授を経て現職。日本臨床死生学会理事、スピリチュアルケア学会理事、日本神学会会員、日本福音主義神学会会員、日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団評議員。

- 【著書】『スピリチュアルケア入門』、『スピリチュアルケア学序説』、『スピリチュアルケア学概説』、『スピリチュアルケアを語る——ホスピス、ビハラの臨床から』（共著）、『続・スピリチュアルケアを語る——医療・看護・介護・福祉への新しい視点』（共編著）、『緩和医療学』（共著）、『死生論』（共著）、『系統看護学講座 別巻10 ターミナルケア』（共著）、『癒やしを求める魂の渇き』（編著）、『スピリチュアルペインに向き合う』（編著）ほか。
- 【訳書】『魂への配慮』（訳）、『神学とは何か』（訳）、『愛するものが死にゆくとき』（共訳）、『看護の中の宗教的ケア』（共訳）ほか。

森田 美千代 もりた・みちよ

1946年生まれ。国際基督教大学大学院修士課程教育研究科修了（教育学修士）。ドルー大学神学部 Master of Theological Studies 修了（神学修士）。ドルー大学大学院博士課程アメリカの宗教と文化専攻修了（Ph. D.）。現在、聖学院大学総合研究所教授。

- 【著書】 *Horace Bushnell on Women in Nineteenth-Century America* (University Press of America), 『「キリスト教養育」と日本のキリスト教』（教文館）、『ブッシュネル「キリスト教養育」の成立過程研究』（日本キリスト教団出版局）、『人間の生と教育』（創言社）ほか。
- 【訳書】 ホーレス・ブッシュネル『キリスト教養育』（教文館）、『理想の大学』（創言社）ほか。
- 【論文】 “Horace Bushnell on Women in Family, Church, and Nation in Nineteenth Century Christian America.” Ann Arbor: University Microfilms International, 1999. 「ホーレス・ブッシュネル研究——『キリスト教養育』をめぐる——」（教授資格論文）ほか。

小林 茂之 こばやし・しげゆき

1960年生まれ。東京大学大学院総合文化研究科修士課程修了(学術修士)、同博士課程単位取得満期退学。現在、聖学院大学人文学部准教授。

【論文】 “Some Basic Observations of Word Order in Old English with Special Reference to Ælfric’s Translations of the *Old Testament* and the *Old English Gospels*.” *Seigakuin Daigaku Ronsō (The Journal of Seigakuin University)* 23-1 (2011).

“On Verb-Second Phenomenon in Ælfric’s *Lives of Saints*.” *Seigakuin Daigaku Ronsō (The Journal of Seigakuin University)* 24-1 (2011).

“Linguistic Comparison between Prose and Poetry in the Old English Version of Boethius’ *De Consolatione Philosophiae*: A Preliminary Survey.” *Seigakuin Daigaku Ronsō (The Journal of Seigakuin University)* 24-2 (in printing).